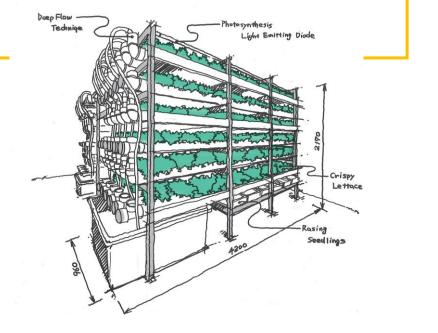




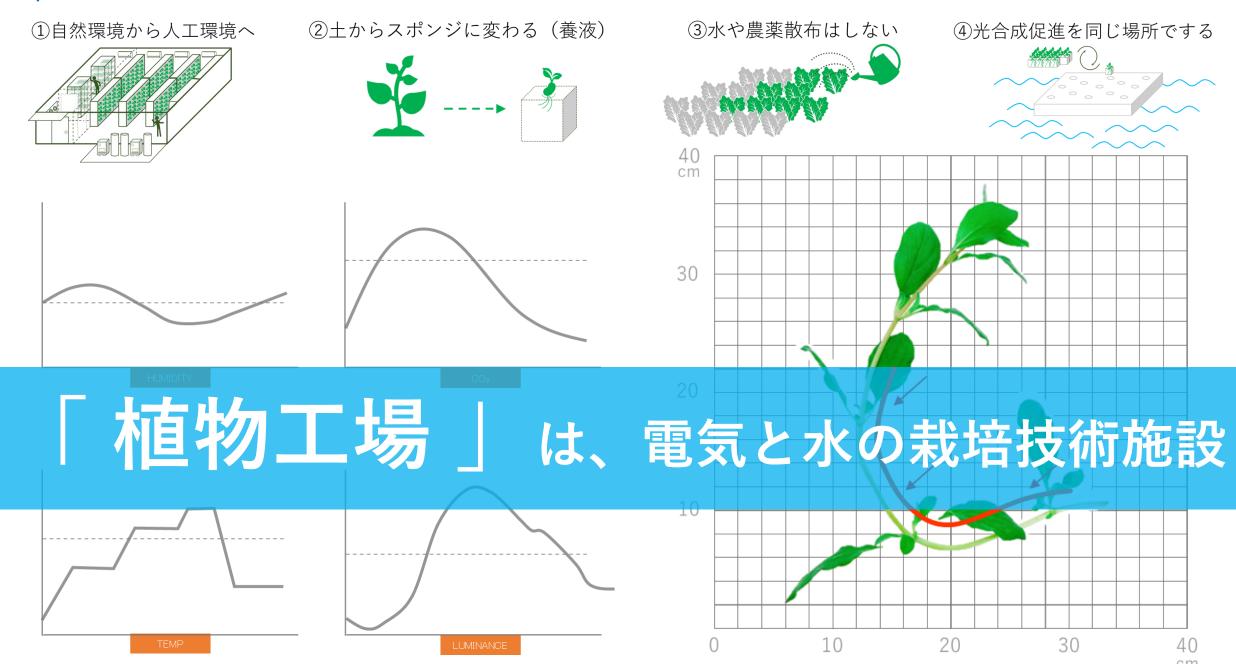


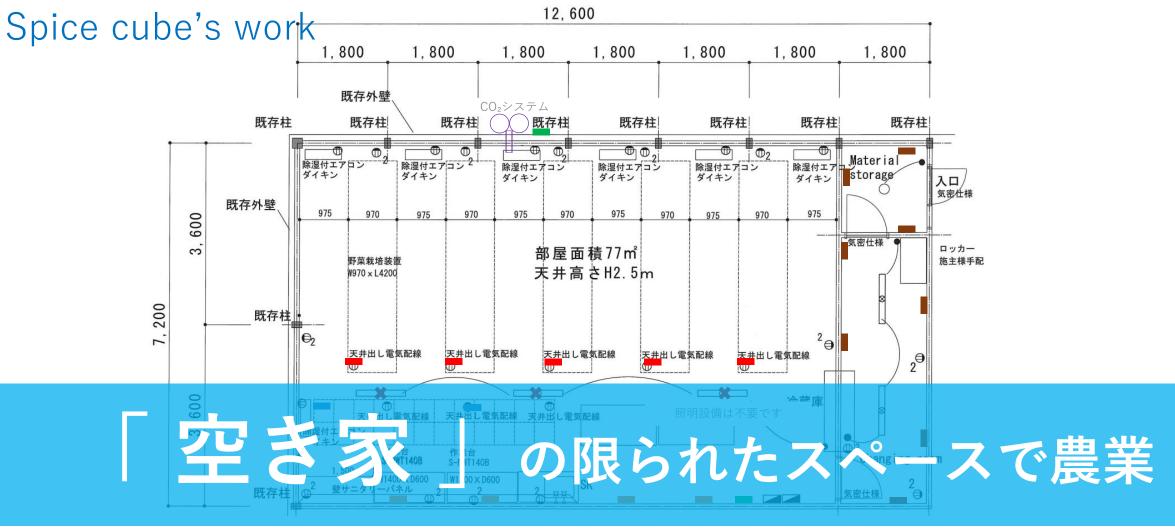
1 空き家に植物工場をつくる











サラダパックおよびレタスパック生産ユニット×5式(育苗棚×8式)

電気消費量

栽培ユニットのLED本数:420本(84本/式×5式)

育苗棚のLED本数:96本(12本/式×8式)

LED合計本数 516本 × @23W = 11.868W ※16時間点灯 養液ポンプ合計 30台×@33W=990W ※24時間稼働

栽培ラックLED照明用の天井配線(100V) &養液ポンプ用(100V)

※LED照明用電線はプログラムタイマー連動 (1:00~17:00点灯の設定) ※ポンプ用の6個口タップ手配も独立電線お願いします

育苗棚用の天井配線(100V) 栽培ラックの照明と連動するように点灯と消灯プロダグラムタイマー の設定をする為、電気配線処理はご留意ください

■ CO₂モニターおよびコントローラ用 コンセント2個口(100V) 地上高さ1,500mm ※廊下付近にも必要

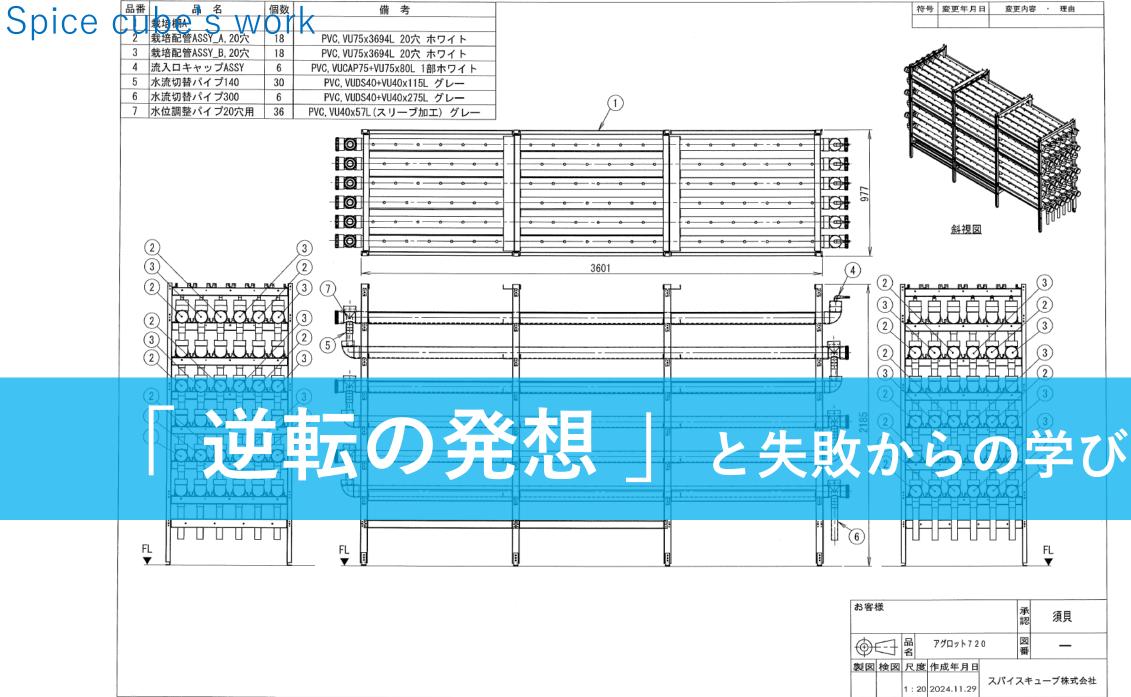
■ 農作業用コンセント2個口(100V) 地上高さ400mm

壁掛けエアコン(2馬力以上)×6式×@?W=? ※除湿冷房を24時間稼働 業務用冷蔵庫、その他設備は電気工事会社様計算お願い致します

スパイスキューブ株式会社では、農業装置およびCO₂システムの組立工事のみ手配調整しますので、それ以外の工事や資材手配はお任せします

■ その他用コンセント2個口(100V) 地上高さ400mm





2 現地に農業人材を派遣する





# 「絶対に売れる野菜」をつくる農業





60㎡植物工場での収支情報(収穫する野菜が全量販売できた場合)

#### 【月間生産】

月間生産能力	生産商品数量(袋)	税抜単価
315kgの葉物野菜	630	¥2,000

#### 【月間売上】

目標月間生産金額	サラダパック(500g/袋)	¥1,260,000
	ブラグ・ブラ (300g/ 扱)	11,200,000
生產率 正味月間 反売金額 上合計(月間)	可能は一世人	95% ¥1,19,000 ¥1,197,000

※単体販売するベビーリーフやハーブ類の売上額の計上はしておりません

#### 【月間利益】

利益合計(月間)	¥476,133
----------	----------

#### 【月間経費】

項目	税抜単価	備考
植物工場一式	¥20,000,000	減価償却のベース
AGROT 720×5式		
スタートキット付属		建屋付帯設備、電気水道工事費用別途
初期投資		
人件費 (生産管理)	¥200,200	パートタイマー時間給@1,100円
		月間稼働:7時間/人×2人×13日
家賃	¥0	※自己所有物件なら不要
道要、	去外心	10月 大変により変にあり
水道代	¥8,000	
種代	¥40,000	商品原価として計上する項目
農作業消耗品	¥40,000	スポンジ、CO2、粉末肥料など
その他(衛生資材全般)	¥16,000	手袋、梱包袋、マスク等
減価償却費(植物工場)	¥166,667	減価償却10年にて
経費合計(月間)	¥720,867	

Spice cube's work		サービス対象						
	農業人材派遣サービスモデル	栽培技術	施設運営	出口戦略	販路開拓	- 現地稼働	契約期間	野菜全量買取
	150万円/月:フルサービス (現地稼働が主体)	0	0	0	0	15日/月	6ヵ月	0
	100万円/月:出口戦略案内 (遠隔支援が主体)	0	0	0	-	8日/月	4ヵ月	0
	80万円/月:施設運営整備	0	0	-	-	5日/月	2ヵ月	-



# を軽減、選択肢を広げる

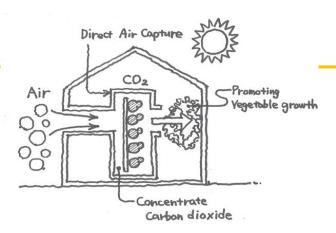








3 アグリテック領域共同研究

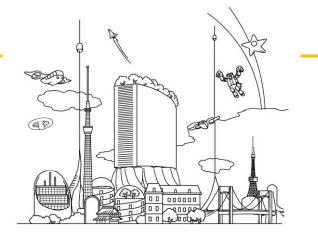






それだけで社会が変わる

4 農業サービスを連続させる



### スパイスキューブ株式会社、コワーキングスペース「The DECK」 に農業装置を導入-初のサブスク型室内農業取り組みを開始

スパイスキューブ株式会社 2025年2月21日 15時53分













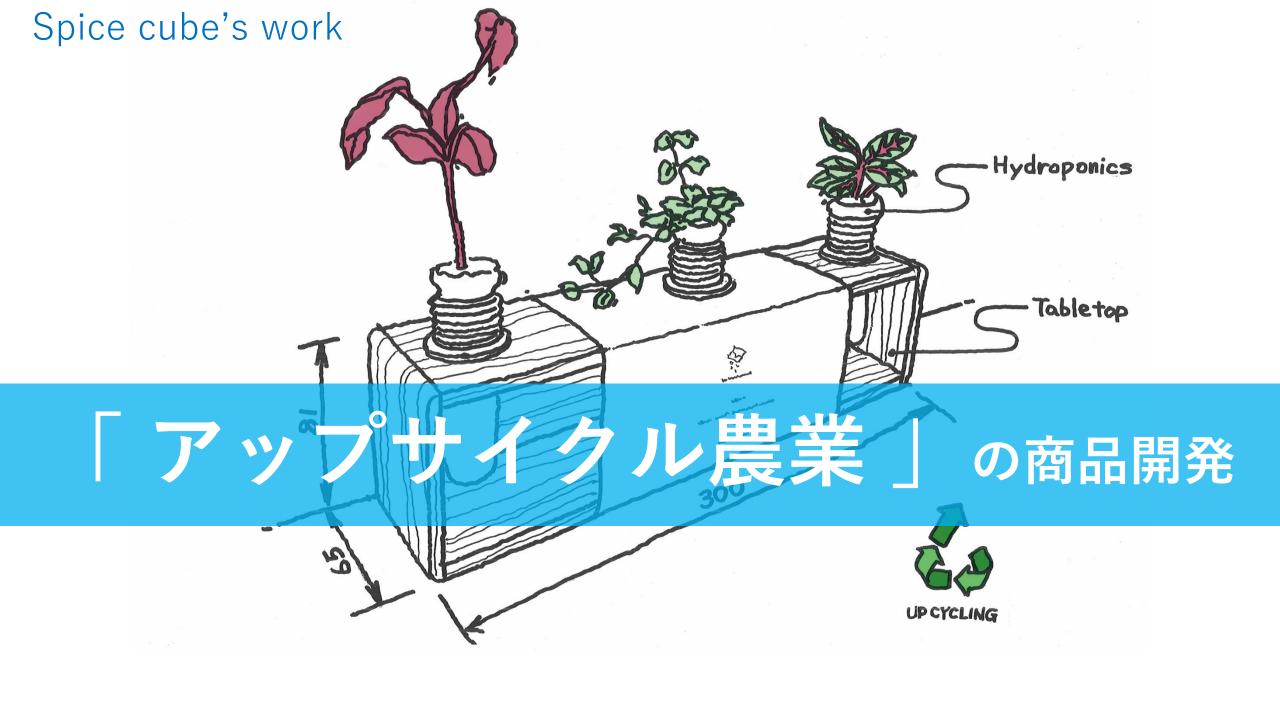






植物工場とコワーキングスペースの融合

大阪市浪速区に本社を構えるスパイスキューブ株式会社(代表取締役:須貝 翼)は、2025年2月20日 より、大阪市中央区のコワーキングスペース兼レンタルオフィス「The DECK」に、同社の室内農業装



# ご清聴ありがとうございました

